

令和4年度 第49回「部落差別をなくする運動」

強調句間啓発事業

参加者アンケート



差別が制度、慣習、構造にかかわる問題であること、そこを変えていくことの大切さを学んだ。



「マジョリティ（社会的多数派）の特権の認識」大変重要だと思います。この認識が広がることを願っています。



自分がいかに有利な位置にいるかについての認識は持っていなかった。無意識のうちに獲得している特権について意識することができた。



「マジョリティへの教育はマジョリティがしていくことが重要」というのがとても印象的で勉強になった。